

洞爺ミニバレー部

代表 星 亮太さん 25人



洞爺ミニバレー部は、18年程前に、大原地区で、学校の先生と農業後継者の青年らによって、気軽なレクリエーション活動として始まりました。

ミニバレーは、北海道の大樹町で考案されたといわれ、バドミントンのダブルス用コートとビーチボールのような

柔らかいボールを利用し、4人対4人でボールを打ち合うスポーツです。

コートが狭く、ボールも柔らかいことで、老若男女誰もが楽しめる生涯スポーツといわれています。

一方、柔らかく軽いボールのため、動きが不規則で予測がつかないことが、このスポーツの魅力の一つとなっています。

気軽さも手伝って、会員らも日々の「気分転換」や「リフレッシュ効果」を狙い、和気あいあいとした雰囲気の中でミニバレーを楽しんでいます。

活動は、毎週火曜日19時～21時まで洞爺中学校体育館を使い、試合形式で行っています。平均年齢が30歳前後の若い世代のサークルで、友達作りや世代間の交流も会員らの魅力となっているようです。

年齢や男女を問わず、子育て中の方でも歓迎です。

興味のある方は、代表の星亮太さん（☎090・5984・4408）まで連絡ください。



今月のワンショット

虻田神社例大祭
神輿渡御駐輦祭で神社前の踏切を渡る神輿

マイナンバー制度のパンフレット配布

マイナンバー制度実施にともない、10月に通知カードが個人に送られます。

広報とうや湖8月号で、9月に同制度のパンフレットの回覧をお知らせしましたが、10月に、各戸配布することに変更しましたのでお知らせします。

人口と世帯の動き 7月31日現在 (先月比)

男	4,345 人 (△14)
女	5,061 人 (+2)
計	9,406 人 (△12)
世帯	5,039 世帯 (+2)